

本県のがん対策の状況について

がん無視すんなよ!

徳島県のがん検診



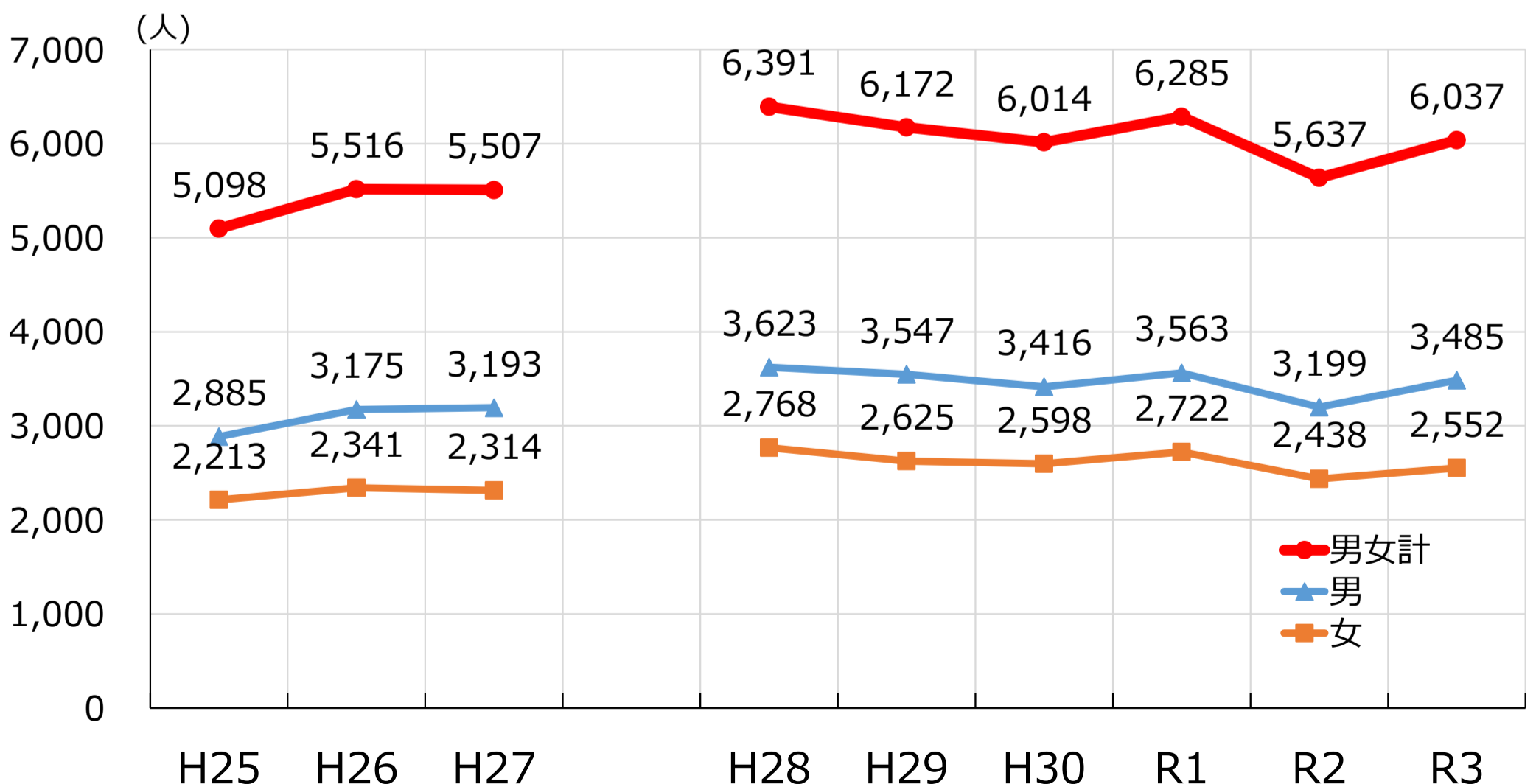
徳島県 保健福祉部 健康寿命推進課
がん・疾病対策担当

令和7年度徳島県がん対策連絡会議 (R8.2.4)

徳島県のがん患者の状況



■がん罹患数の推移 (H25~R3)

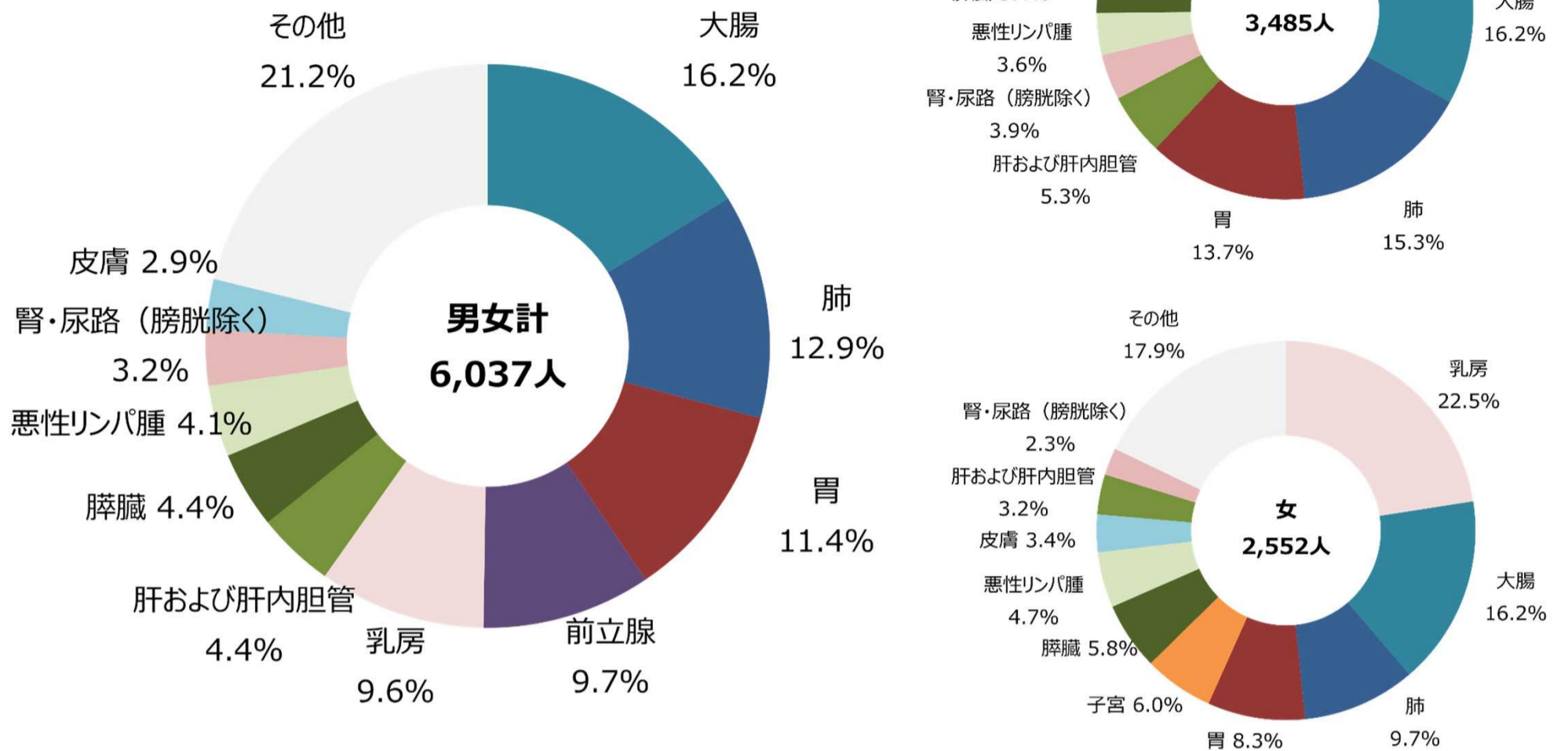


出典：1徳島県のがん登録 (H25~H28)、全国がん登録 (H29~R3)

徳島県のがん患者の状況



■ 部位別罹患割合（R 3）

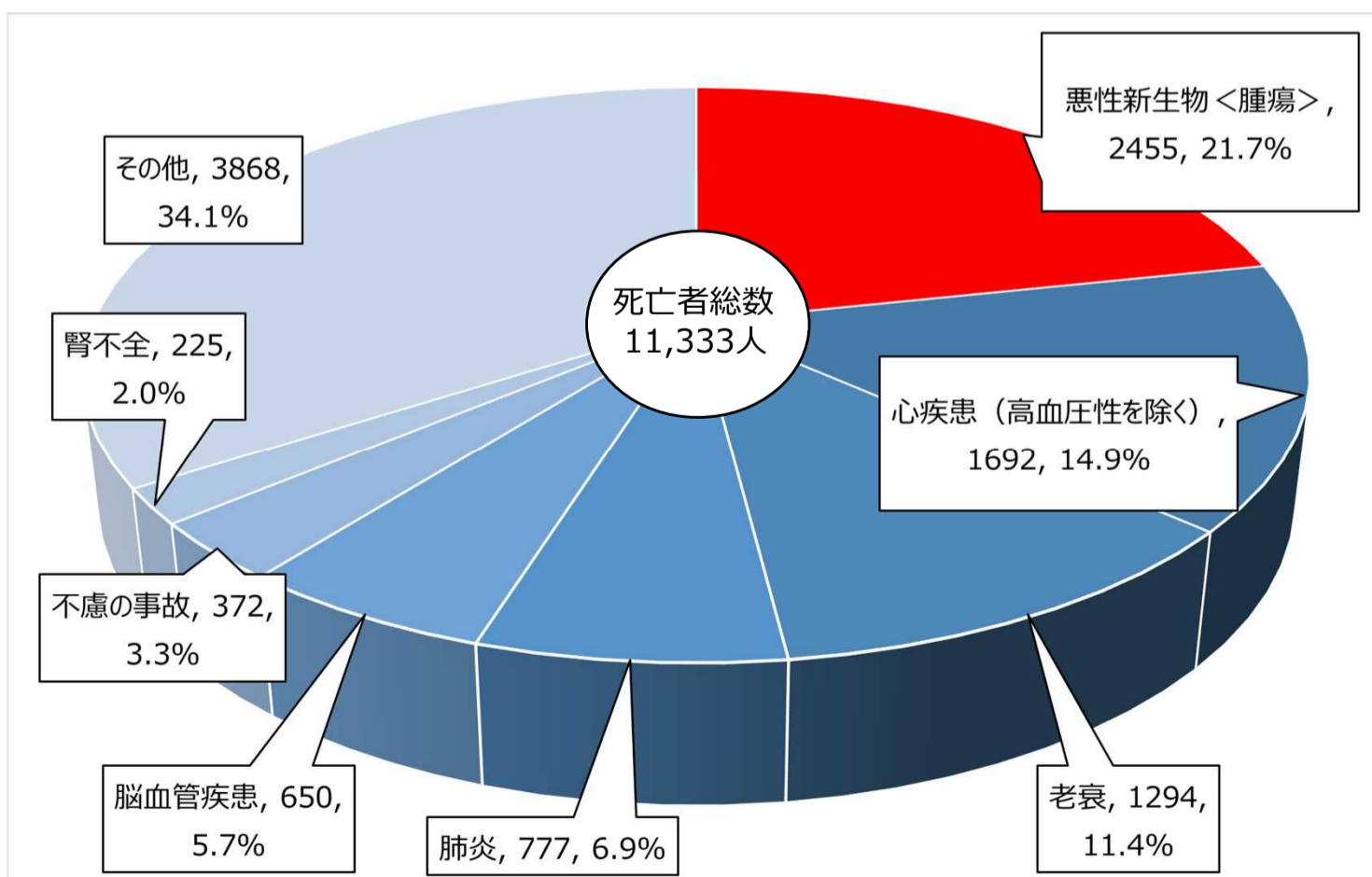


出典：全国がん登録

がんによる死亡の状況



■ 徳島県の主要死因別死亡数の割合（R 6）

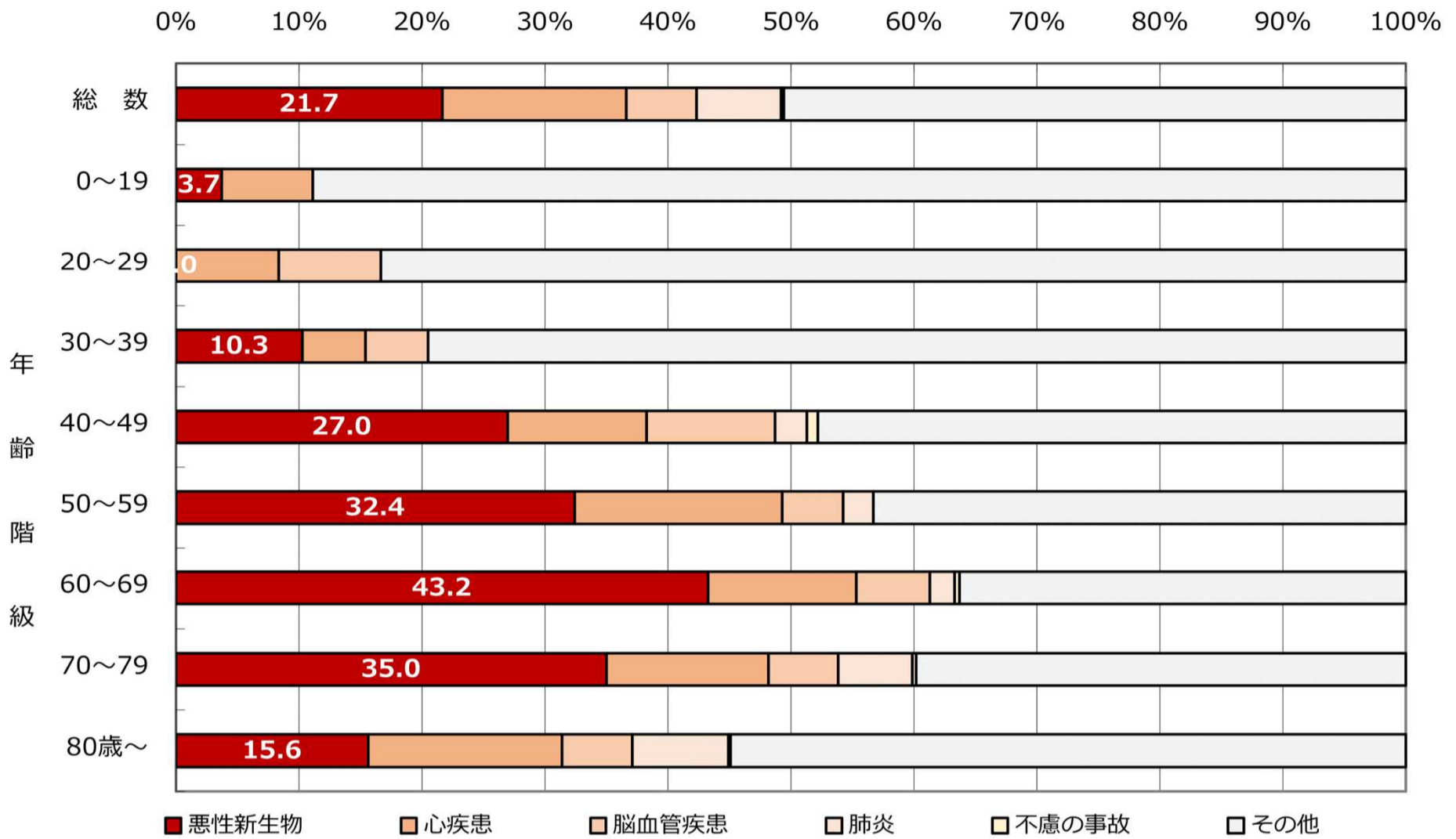


年次	悪性新生物死亡数（人）
平成24年	2,504
平成25年	2,482
平成26年	2,469
平成27年	2,491
平成28年	2,478
平成29年	2,478
平成30年	2,451
令和元年	2,489
令和2年	2,446
令和3年	2,490
令和4年	2,403
令和5年	2,477
令和6年	2,455

がんによる死亡の状況



■ 徳島県の年齢階級別主要死因別割合（R6）

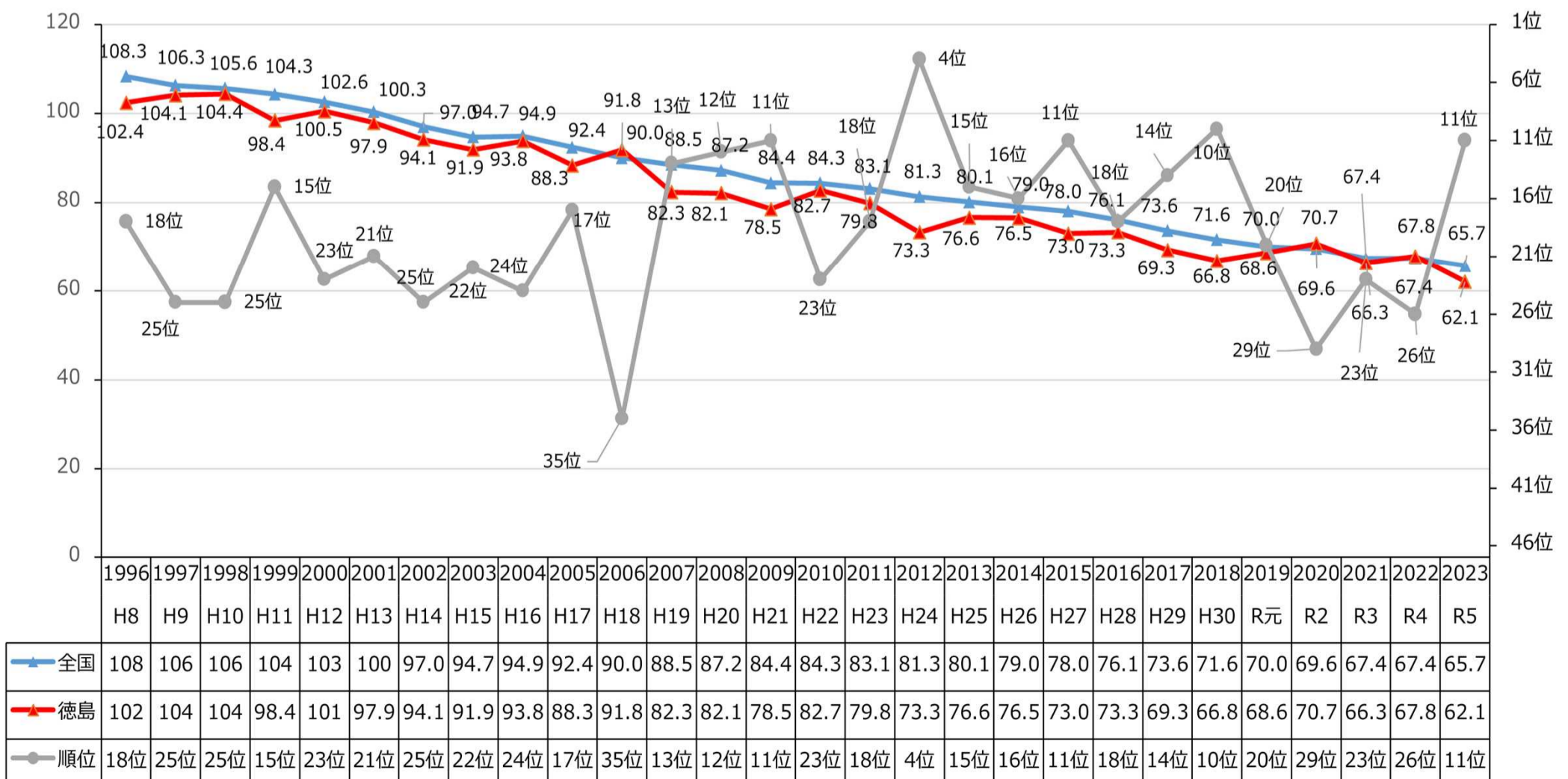


出典：厚生労働省 人口動態統計

がんによる死亡の状況

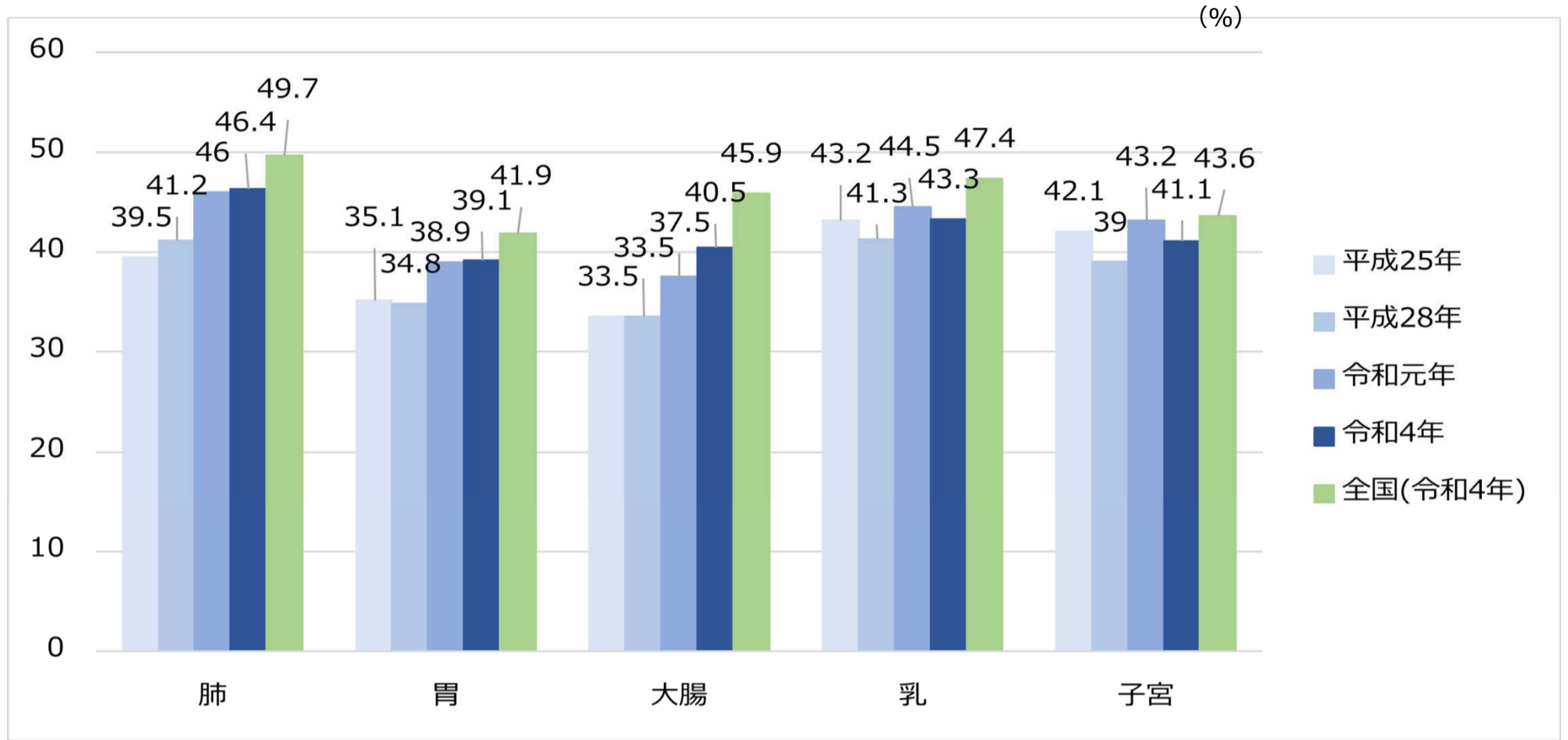


■ 年齢調整死亡率（75歳未満）の推移（人口10万人対）





■がん検診受診率の推移（H25～H28）



出典：国民生活基礎調査

徳島県がん征圧共同宣言（R7.7.2）



がん対策の機運を醸成するとともに、職域における健康経営を推進することで、がんの早期発見・早期治療につなげるため、計57団体で「徳島県がん征圧共同宣言」を行いました。

徳島県がん征圧共同宣言



私たちは、次のとおり「がん対策」を強力に推進します

- ・ がんに関する「正しい知識」の普及啓発を行います
- ・ 「がん検診」の受診を促進し、早期発見・早期治療に繋がります
- ・ 就労環境の整備をはじめとする「健康経営」を推進します



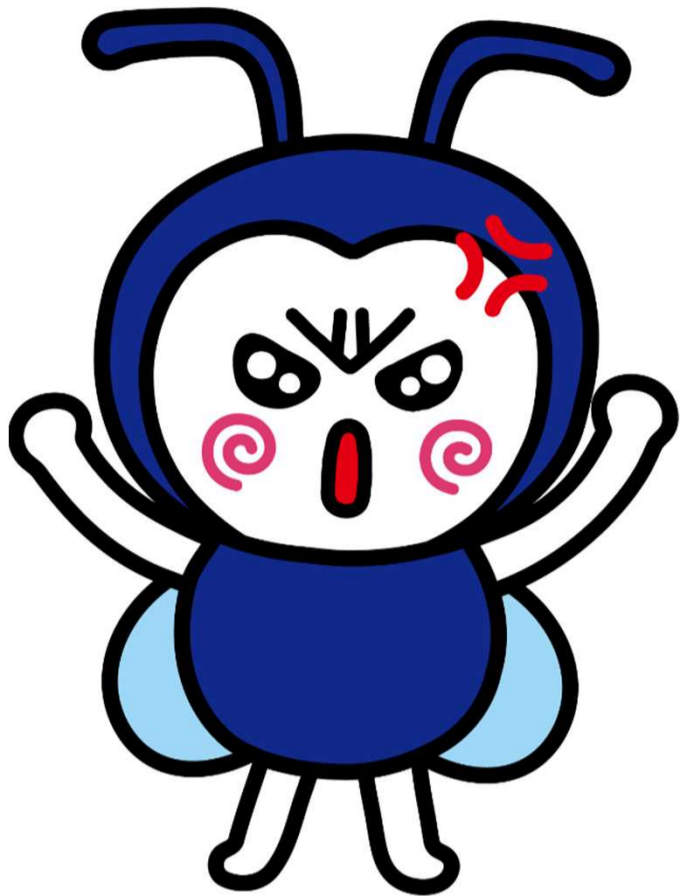
令和7年7月2日

徳島県 厚生労働省徳島労働局 徳島県市長会(徳島市 鳴門市 小松島市 阿南市 吉野川市 阿波市 美馬市 三好市)
 徳島県町村会(勝浦町 上勝町 佐那河内村 石井町 神山町 那賀町 牟岐町 美波町 海陽町 松茂町 北島町 藍住町 板野町
 上板町 つるぎ町 東みよし町) 徳島県市町村保健師連絡協議会 一般社団法人徳島県医師会 一般社団法人徳島県歯科医師会
 一般社団法人徳島県薬剤師会 公益社団法人徳島県看護協会 公益社団法人徳島県栄養士会 徳島大学病院
 徳島県立中央病院 徳島市民病院 徳島赤十字病院 徳島県立三好病院 地方独立行政法人徳島県鳴門病院
 徳島県厚生農業協同組合連合会阿南医療センター 公益財団法人とくしま未来健康づくり機構 徳島県厚生農業協同組合連合会
 日本対がん協会徳島県支部 徳島県商工会議所連合会 徳島県商工会連合会 徳島県中小企業団体中央会 徳島県経営者協会
 一般社団法人徳島経済同友会 徳島県社会保険労務士会 独立行政法人労働者健康安全機構徳島産業保健総合支援センター
 徳島県建設産業団体連合会 日本労働組合総連合会徳島県連合会 全国健康保険協会徳島支部
 健康保険組合連合会徳島連合会 徳島県国民健康保険団体連合会 徳島県保険者協議会





新たな啓発キャラクター「がんムシ君」や
キャッチコピー「がん無視すんなよ！徳島県」を制作しました。



【キャラクター情報】

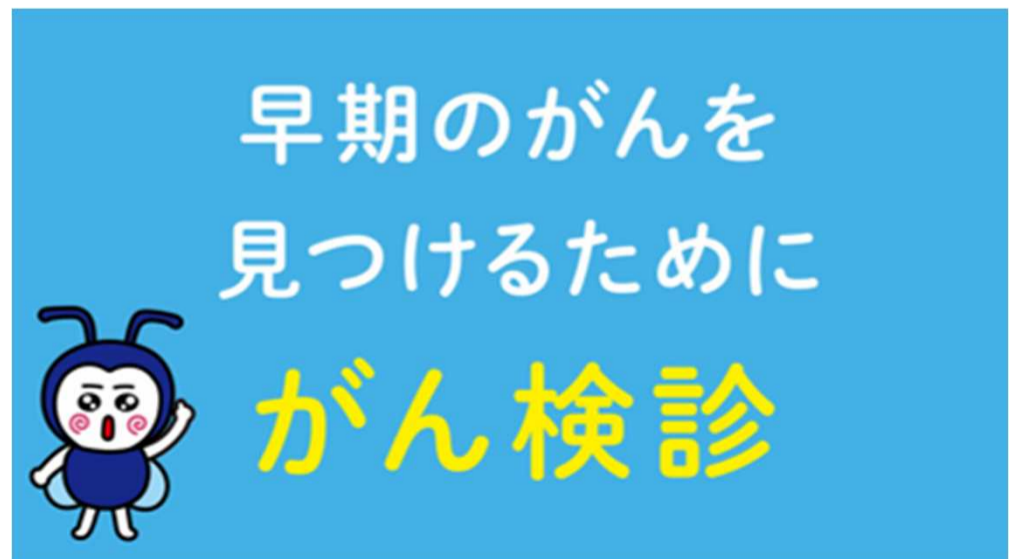
- ・徳島県のみんなが、
がん検診に無関心であることに怒っている
- ・徳島県のみんなのことを思い
必死に訴えるがあまり普段から怒り顔

9

「がんムシ君」を活用した広報戦略



「がんムシ君」を活用した動画をYouTube広告やテレビCMで
放映したほか、啓発資材を作成し、関係団体やイベントで配布しました。



■ 15秒動画



■ 2分動画

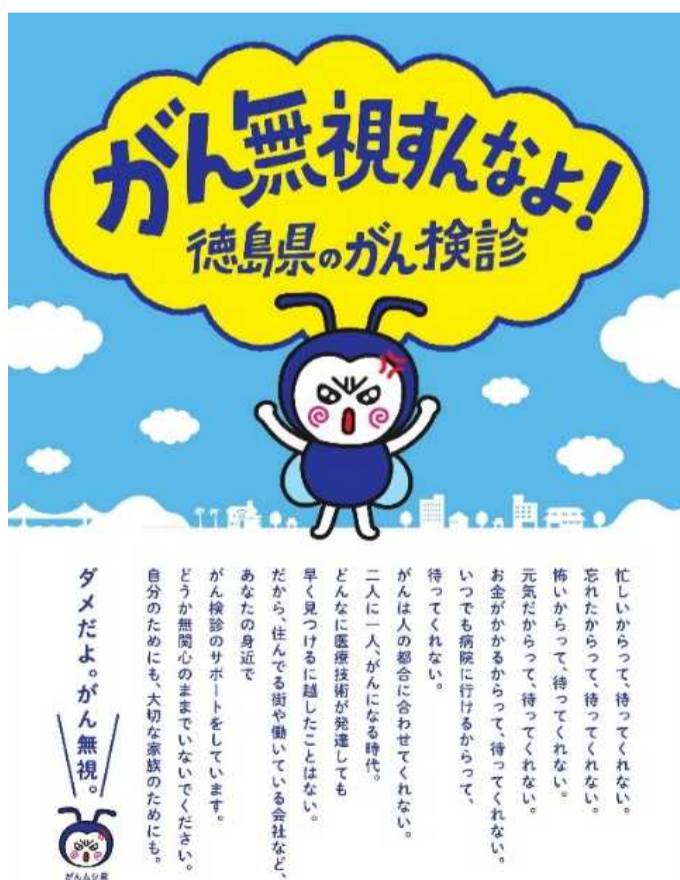




「がんムシ君」を活用した広報戦略



■ポスター



■リーフレット



「がんムシ君」を活用した広報戦略



掲載日より
アワーとくしま
OUR 徳島
令和7年 11月 No.456

がん無視すんなよ! 徳島県のがん検診

徳島県がん検診啓発キャラクター「がんムシ君」
（イラスト：伊藤 智）
●徳島県のみならず、がん検診の重要性が広く知られている
●徳島県のみならず、がん検診の重要性が広く知られている

自分や家族の「健康」のことを「無視」していませんか？

日本人の2人に1人が、生涯のうちに「がん」にかかるといわれています。県民の主な死因（右上の図）でも、がんが21.7%と最も多く、早期発見・早期治療の重要性がいっそう高まっています。

一方、がんの進行度を示す「ステージ1~4」（右下の図）を比較すると、早期にがんを発見するほど生存率が高くなります。「がん検診」を通じて早期発見することができれば、がんは決して怖い病気ではありません。

この機会に、一人ひとりがご自身やご家族の健康を見つめ直し、「がん検診」の大切さを改めて意識してみてください。その小さな勇気や行動が、あなたやご家族の健やかな未来へとつながります。

より詳しくは中面をチェック。
大切な未来を「無視」すんなよ!

徳島県のがん検診の割合

がん	21.7%
心疾患	14.9%
脳血管疾患	11.4%
肺炎	6.9%
その他	39.4%

死亡数 11,333人

ステージごとの5年の生存率

がん	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
胃がん	85.3	62.3	35.1	15.1
大腸がん	85.3	62.3	35.1	15.1
肺がん	85.3	62.3	35.1	15.1
乳がん	85.3	62.3	35.1	15.1
子宮頸がん	85.3	62.3	35.1	15.1

新時代へ
躍り出そう

徳島県

■OUR徳島11月号

教えて! がんムシ君! 徳島の「がん検診」のこと

知っているようで、意外と知らないことも多い「がん検診」のこと。お勤め先や市町村のサポートを受けながら、自分や家族の健康を守りましょう。

詳しくは市町村のがん検診担当窓口へ!
がん検診の費用や受診場所は、市町村によって異なります。事前によく確認しておきましょう。

市町村名	電話番号	市町村名	電話番号
徳島市	088-621-5512	神山町	088-676-1114
鳴門市	088-684-1049	那賀町	0884-62-3892
小松島市	0885-32-3551	牟婁町	0884-72-3417
月野町	0884-22-1590	美濃町	0884-77-3621
吉野川市	0883-22-2268	海陽町	0884-73-4311
阿波市	0883-36-6815	松茂町	088-683-4533
美馬市	0883-52-5611	北島町	088-698-9805
三好市	0883-72-6767	藍野町	088-692-8658
新瀬町	0885-42-1502	板野町	088-672-5580
上勝町	0885-46-0111	上島町	088-694-5344
佐田町	088-679-2971	つるぎ町	0883-62-3313
石井町	088-674-0001	東みよし町	0883-82-6323

市町村の「がん検診」はこちらをチェック!

「がんムシ君」の啓発動画もぜひご覧ください!

がん無視すんなよ!
徳島県のがん検診
YouTube 238動画

市町村が実施している「がん検診」の種類?

胃がん	大腸がん	乳がん
●受診頻度: 2年に1回 ●検診費用: 1,500円程度 ●予約料: 2,000円程度 ●内検料: 4,100円程度	●受診頻度: 2年に1回 ●検診費用: 1,500円程度 ●腫瘍マーカー検査: 1,000円程度	●受診頻度: 2年に1回 ●検診費用: 1,500円程度
肺がん	子宮頸がん	
●受診頻度: 2年に1回 ●検診費用: 3,000円程度	●受診頻度: 2年に1回 ●検診費用: 1,200円程度	

いつ受けられますか?
年齢を過ぎて「がん検診」を実施しているお勤め先や市町村もあります。土日や夜間にも受診可能な場合がありますので、お勤め先やお住まいの市町村に実施日を問い合わせましょう。

どこで受けられますか?
「がん検診」は、市町村が指定する医療機関や健診センターのほか、お勤め先の健康診断などで受けられます。事前予約が必要な場合がありますので、お勤め先やお住まいの市町村に確認しましょう。

新時代へ
躍り出そう

徳島県

「がんムシ君」を活用した広報戦略



■徳島ガンバローズオープン戦（9/28）

■徳島ヴォルティス（11/9）



ピンクリボンイベント (R7.10)



■ 徳島駅前街頭啓発 (10/3)

10月のピンクリボン月間にあわせ、
県庁前ヨットハーバー「ケンチョピア」への
ピンクリボン旗掲揚や県庁ライトアップのほか、
あけぼの徳島様、日本生命保険相互会社
徳島支社様に協力いただき、
徳島駅前で街頭啓発を行いました。



15

県内市町村がん検診担当者会議 (R7.10.1)



- ・ 受診率向上に向けた意見交換及び情報共有を行うため、県内市町村がん検診担当者会議を開催しました。
- ・ 国の指針が改正され、追加された「職域がん検診情報の把握」への取組などについて、各市町村での対応を意見交換するとともに、アリルジュ株式会社及び全国健康保険協会徳島県支部より、他県での先進事例等について、情報提供をいただきました。



「アリルジュ株式会社」とのがん対策に関する協定締結



令和7年3月26日、徳島県とアリルジュ株式会社※は、がん対策を推進し、県民の健康的な生活を実現させるため、連携協定を締結しました。

※大塚ホールディングス傘下の
大鵬薬品工業株式会社の子会社



■連携項目

1. がん予防・がん検診に関すること
2. がんとの共生に関すること
3. 卒煙施策に関すること
4. その他、県民の健康寿命の延伸に関すること

おとなのためのがん教育セミナー（R7.9.20）



- ・ 日本生命保険相互会社徳島支社主催、「おとなのためのがん教育セミナー」が開催されました。
- ・ 約260名の方が、東京大学大学院 中川恵一特任教授や、乳がん患者会あけぼの徳島 坂本恵代表から、がんの早期発見の重要性について学びました。

（主催）日本生命（共催）徳島県（後援）全国健康保険協会 徳島支部 徳島大学病院 Media Do

おとなのためのがん教育セミナー

日本生命は徳島県と「包括連携協定」を締結し、健康増進に向けた取組をすすめています。

【がんに関する正しい知識】
がんは他人事ではありません。がん罹患率の3人に1人が就労世代であり、就労者の病死原因の9割ががんが占めています。ただ、がんは早期発見できれば治療する可能性が高い病気になってきており、そのためには、定期的ながん検診受診と早期発見が肝要です。当セミナーは、誤解されがちながんの正しい知識を得られるセミナーとなっております。

中川恵一 先生
【大人も子どももがんを知る本】をプレゼントします。

講師 中川 恵一
日本テレビ系列「世界一受けたい授業」にも出演！
東京大学大学院医学系研究科 総合放射線腫瘍学講座 特任教授
1985年東京大学医学部医学系卒業、東京大学医学部放射線医学教室入局。
1989年スイスPaul Scherrer Institute 研究所研究員。
2002年東京大学医学部附属病院放射線科准教授。
2003年～2014年東京大学医学部附属病院放射線科部長。
2015年～附属放射線治療部長、現在に至る。
【著書】
7がんの謎語帳、訂正された日本人、訂正のひみつ、訂正シリアル版がんの教科書ほか。

講師 坂本 恵
乳がん患者会「あけぼの徳島」代表
2022年2月から乳がん治療を開始し、現在は内服薬と半年に一度の注射で治療を継続中。がんの告知から始まる、決して楽ではない治療の道のりの中、「セルフケア」といふ言葉を中心に、経験を交えながら、治療との向き合い方をお話ししていきます。

令和7年 **9月20日** 土
講演14時00分～15時40分【受付13時30分】
徳島大学 長井記念ホール
徳島市庄町1丁目78-1
どなたでも聴講無料
定員250名

場着席について、会場の限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

会場までのご案内は裏面にございます。

9/20（土）「中川 恵一教授 おとなのためのがんセミナー」参加申込書

① 氏名	フリガナ	姓・名	② 氏名	フリガナ	姓・名
生年月日			生年月日		
ご住所	〒		ご住所	〒	

※お申し込みの際は、必ずお名前と住所を正確に入力してください。

申し込み受付：090-9627-9508
（当セミナー事務局電話番号）





○登録企業数

322事業所
(令和7年12月31日現在)

○事業内容

- ・徳島県と様々な業種の企業等との連携
- ・従業員、関係者等への受診啓発
- ・職場におけるがん患者の理解促進
- ・がん検診受診啓発
イベント・セミナー等の開催 等

徳島県内の事業者のみなさま

がん検診受診促進事業所

大募集!

徳島県は、がん検診の啓発活動に取り組む事業者を「がん検診受診促進事業所」として、登録しています。

がんは、徳島県での死亡原因の第1位であり、今や二人に一人ががんになる時代です。

事業者には、「がん対策」により、従業員の健康を守ることが求められています!



取組事例(例)

- ・ 従業員や関係者へのがん検診の受診促進
- ・ がん検診を受診しやすい環境の整備
- ・ がん患者等に対する治療と仕事の両立支援 等



登録の流れ

申請書のダウンロードはこちら!

- ① 県ホームページから「登録申請書」をダウンロード。必要事項を記載の上、徳島県へ提出してください。
- ② 「徳島県がん検診受診促進事業所」として登録し、県から登録証を交付します!

登録後は、県作成の啓発資材の無償利用や、県主催のがん対策セミナーへの参加が可能です!

事業者向けがん検診に関するアンケート調査

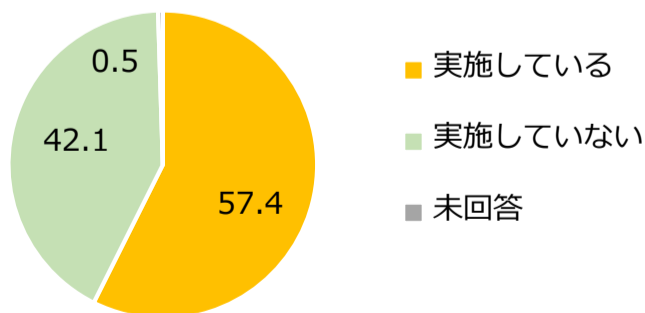


県内事業者におけるがん検診の実態を把握するため、アンケート調査を実施しました。

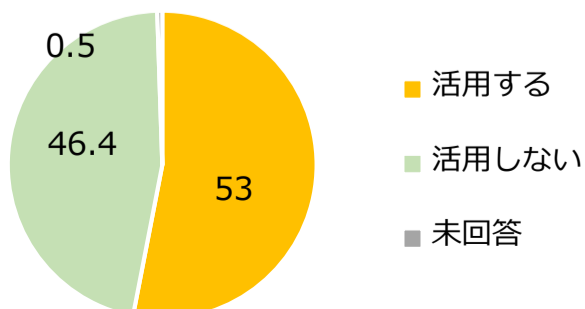
【期間】R7.7.15～R7.8.29

【回答総数】183事業所

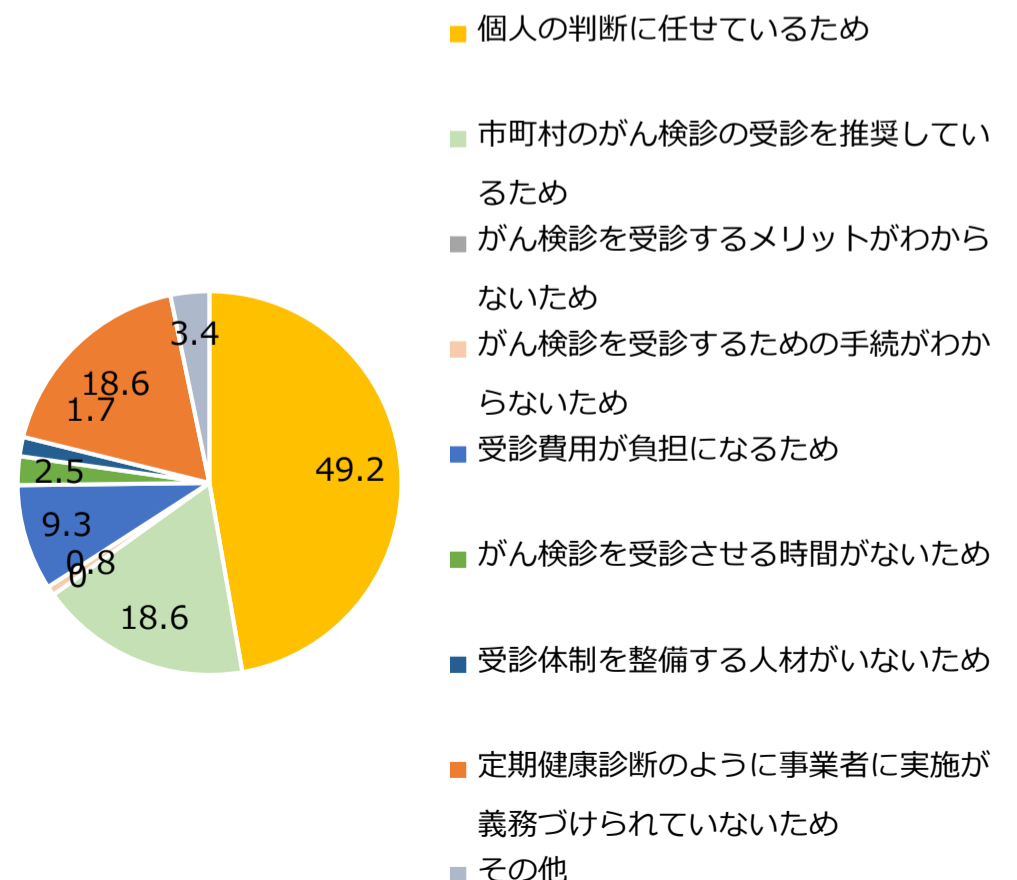
Qがん検診の実施の有無



Q職域がん検診受診体制整備奨励金の活用意向



Qがん検診の体制がない理由



徳島県職域がん検診受診体制整備奨励金



従業員ががん検診を受けやすい環境整備を図る事業者への「奨励金」制度を創設しました。

■取組事項

- ・がん検診のための「特別休暇」又は「勤務扱い制度」の導入
- ・従業員等のがん検診の費用の一部負担
- ・定期健康診断にがん検診の項目追加

■奨励金額

がん検診を受診した従業員数×5,000円

徳島県内の企業経営者のみなさま！新たな支援制度がスタートします！

大切な従業員のみなさんが、元気で働き続けるためにがん検診を受けやすい職場づくりを応援！！

職域がん検診受診体制整備奨励金

1事業所あたり **最大25万円** (一人につき5,000円(50名相当分))

POINT 制度のポイント

- ✓対象検診は5種類！社員の健康リスクに幅広く対応！
- ✓経営者自身も対象！会社全体で使える！
- ✓「申請+実績報告+請求」までまとめて一括提出もOK！

MERIT 導入するメリット

- ★導入時の負担を最小化！奨励金で一部が踏み出しやすい！
- ★制度化で、職場の安心感・信頼感がアップ！
- ★従業員の健康が「会社の安定」につながる！
- ★健康経営を掲げた「魅力ある職場」としてアピールできる！

申請期限 **2025年12月26日(金)まで**

徳島県職域がん検診受診体制整備奨励金制度とは？

徳島県では、県内の企業や事業所が「がん検診を受けやすい職場づくり」に取り組みやすくなるよう、検診のための特別休暇などの制度を整えた事業者に対して、奨励金を交付する制度をスタートしました！

交付要件

- 01 徳島県がん検診受診促進事業所に登録**
県のホームページから「登録申請書(様式1)」をダウンロード。必要な内容を入力して、県へご提出ください。
- 02 就業規則または社内規程に取組を記載する**
次のいずれかの取組を就業規則または社内規程に記載してください。
- 03 がん検診を1つ以上受診する**
期間中に従業員等が改正後の制度を利用して、がん検診を1つ以上受診してください。

徳島県がん検診受診促進事業所とは？
がん検診の大切さを広めるため、県と一緒に啓発活動などに取り組んでいただける企業・団体を登録する制度です。

対象の検診

- 胃がん検診 胃内視鏡検査または胃野エックス線検査
- 肺がん検診 胸部エックス線検査
- 大腸がん検診 便潜血検査
- 乳がん検診 乳房エックス線検査
- 子宮頸がん検診 細胞診検査

SCHEDULE 申請の流れ

- 事業開始 (2025年7月2日～)
- 申請・実績報告 (2025年9月中旬～12月26日(金))
- 交付決定・金額の確定 (申請から1か月程度)
- 請求後、奨励金を交付！

対象

- ・徳島県内に本社または事業所を有していること
- ・最近1年間以上の営業実績があること
- ・就業規則または社内規程を整備していること等

申請方法

メール・郵送・持参のいずれかの方法でご提出ください。

制度の詳細・申請書類のダウンロードなどはこちら！

こころに響け！がん検診メッセージ事業



- ・各学校に、医療従事者やがん経験者等の外部講師を派遣し、がん教育を実施するとともに、こどもから大切な人へ、メッセージカードによる受診勧奨を実施。(R7実績：小2校・中1校・高9校)
- ・がん患者・経験者を対象とした「外部講師養成研修会 (R7.12.18)」を開催しました。



ゆめタウンでの啓発イベント



日時：令和8年2月14（土）10時～16時

場所：ゆめタウン徳島

内容：乳がん検診車での無料検診、
スタンプラリーイベント
(大腸がんトンネル、ベジチェック 等)

協力：とくしま未来健康づくり機構、
日本生命保険相互会社徳島支社、
あけぼの徳島

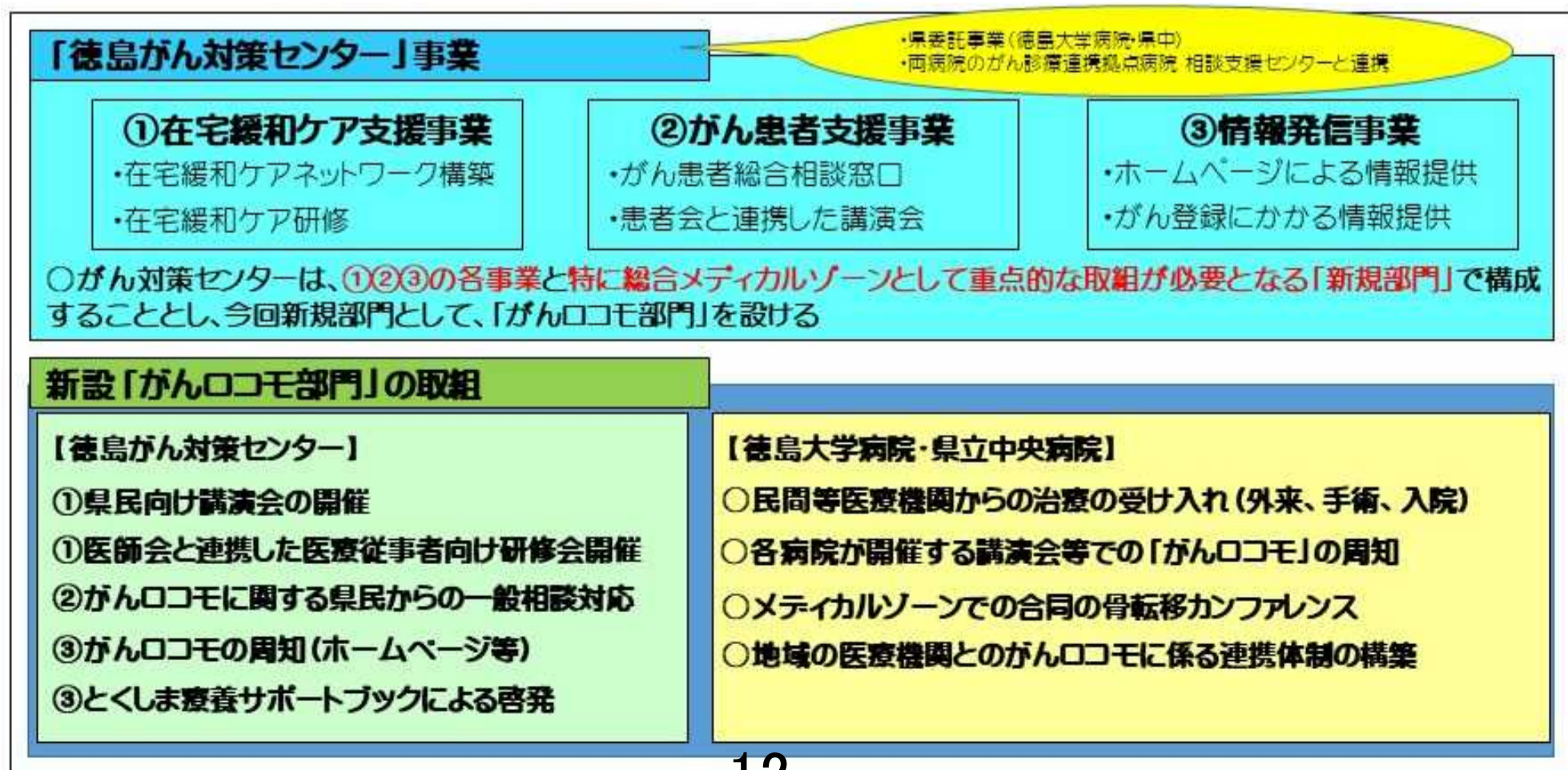


23

「がんロコモ部門」の設置 (R7.10.8)



がんやがん治療に伴う運動器の障害によるQOLの低下や治療継続への影響に対応するため、「総合メディカルゾーン」内の「徳島がん対策センター」に、新たに「がんロコモ部門」を設置しました。(R7.10.8 設置)



24

子宮頸がん検診精度管理委員会



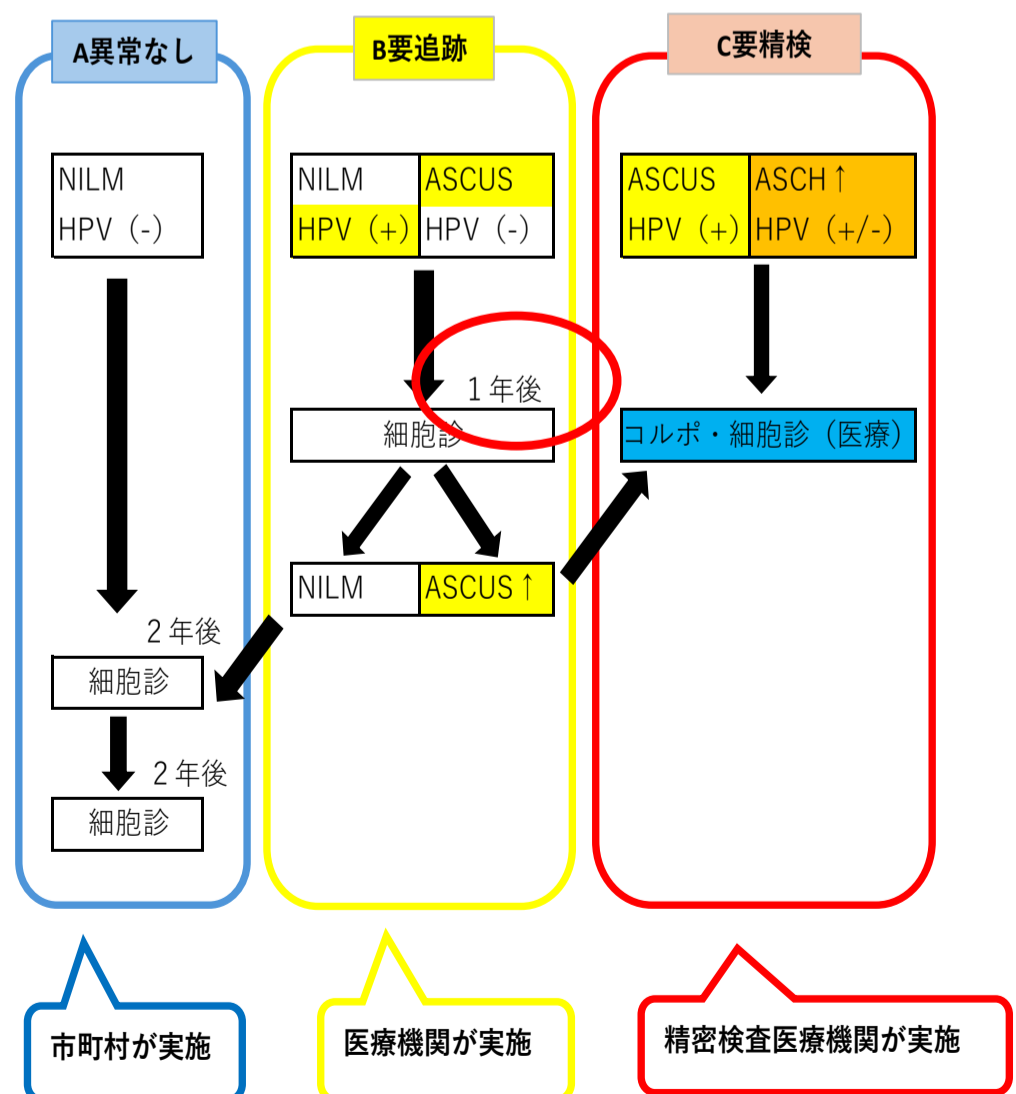
国の指針が改正され、子宮頸がん検診に「HPV検査単独検診」が追加されたことに伴い、徳島県での対応を検討しました。

- 「がん検診ガイドライン2019」(国立がん研究センター) **エビデンスレポート**
- ↓
- 「がん検診のあり方に関する検討会」(厚労省)
- ↓
- 令和6年2月 「がん検診指針2024」(厚労省) 公表 併用検診を導入
- ↓
- 令和6年6月 徳島県子宮がん部会 **子宮頸がん検診のあり方に関する検討会(方針相談)**
- 令和7年5月28日 **第1回子宮頸がん検診精度管理委員会** 令和9年度より実施
- 令和7年6月5日 **第2回子宮頸がん検診精度管理委員会(外部有識者との意見交換会)**
- 令和7年6月30日 **子宮頸がん検診のあり方に関する検討会(市町村との打ち合わせ会)**
- 令和7年9月3日 **第3回子宮頸がん検診精度管理委員会** 併用検査対象者・追跡フローを決定
要領について意見交換

HPV併用検診実施期間

年齢	細胞診	HPV検査
20歳	○	
21歳	○	
22歳	○	
23歳	○	2年ごとの細胞診のみ
24歳	○	
25歳	○	
26歳	○	
27歳	○	
28歳	○	
29歳	○	
30歳	○	◎
31歳	○	
32歳	○	
33歳	○	
34歳	○	
35歳	○	◎
36歳	○	
37歳	○	
38歳	○	2年ごとの細胞診 + 5年ごとのHPV検査
39歳	○	
40歳	○	◎
41歳	○	
42歳	○	
43歳	○	
44歳	○	
45歳	○	◎
46歳	○	
47歳	○	
48歳	○	
49歳	○	
50歳	○	◎
51歳	○	
52歳	○	
53歳	○	
54歳	○	
55歳	○	
56歳	○	2年ごとの細胞診のみ
57歳	○	
58歳	○	
59歳	○	
60歳	○	
61歳	○	
62歳	○	
63歳	○	

検診結果によるフロー図





・四国大学 大野裕美教授を講師に迎え、3日間のプログラムとなる「ピア・サポーターフォローアップ研修会」を開催しました。

12名の方にご参加いただき、6名の方が全日程を修了されました。

第1回	10月16日（木）9:30～15:00	ピアサポートの心得・対応術 等
第2回	11月20日（木）9:30～15:00	がん相談支援連携の理解、 相談支援ロールプレイ 等
第3回	12月11日（木）9:30～15:00	セルフマネジメント、事例検討 等

・今年度から、がん患者の不安や孤独感の軽減を図るため、がん診療連携拠点病院等へのピアサポーターの派遣事業を開始。3月には、徳島県主催がんサロンを開催予定です。

27

徳島県がん患者体験調査



がん患者の受療状況、暮らしや医療に対する満足度やがん医療に関する認知度を把握し、徳島県のがん患者の実情を明らかにすることで、がん対策に役立てることを目的に、徳島県がん患者体験調査を実施予定。

1. 調査対象
県内のがん診療連携拠点病院等において、調査期間中に、外来受診、入院診療を受けたがん患者。
＜主な条件＞
 - ・がんの診療または治療のために受療した方
 - ・経過観察としての診察の場合は、治療後5年以内
2. 調査期間
令和8年3月16日（月）～5月31日（日）
3. 調査対象機関及び配布依頼枚数
徳島県内各がん診療連携拠点病院等 1,500枚

28